

2012年度 日本文化人類学会

第2回理事会 議事録

日時：2012年6月23日(土) 10:30~11:30

会場：広島大学・東広島キャンパス K棟 K101 教室

出席者：小泉、赤堀、綾部、池田、上杉、小田、亀井、岸上、窪田、栗本、清水、曾我、高倉、棚橋
出口、中谷、松田、三尾、森山、山本

委任状提出：春日、佐々木、和崎

〔承認事項〕

1. 2012年度第1回理事会議事録
2. 新入会員(5名)につき、総務会で入会を承認したことを報告の上で事後承認。
3. 「東日本大震災の被災会員に対する2012年度会費徴収特例措置」について1件の申請があり総務会で承認したことを報告。申請事由を確認の上、事後承認。
4. 日本学術会議第1部国際協力分科会主催公開シンポジウム「高齢社会論の最前線」(2012年9月29日開催予定)の後援依頼があり、総務会で承認したことを報告の上、事後承認。

〔報告事項〕

1. 庶務理事報告
 - ・第2回三島海雲学術賞の学会推薦候補者の募集についてJASCA-INFOで配信を行ったこと、募集期日までに応募があれば所定の手続きに則り選考を行うことを報告。
2. 総務理事報告
 - ・第7回人類学関連学会協議会合同シンポジウム「人間性の由来を探る～霊長類学から総合人間学へ～」(2012年7月8日)の開催予定について報告。シンポジウムの開催についてJASCA-INFOで配信を行うことを確認。
3. 広報理事報告
 - ・前回理事会以降、会員連絡用メーリングリストの運用内規に基づき6件のJASCA-INFO定例配信を行ったことを報告。
 - ・本日本学会の後援が承認された日本学術会議第1部国際協力分科会主催公開シンポジウム「高齢社会論の最前線」についてJASCA-INFOで配信を行うことを報告。
 - ・『文化人類学』編集委員会およびJRCA編集委員会の各メールアドレスの転送先設定を第25期委員会に更新したことを報告。投稿用アドレスの転送に関して生じている不具合の原因を確認中であることを報告。
4. 各種委員会報告
 - ・『文化人類学』編集委員会：投稿状況について報告の上、各理事に対し投稿の呼びかけへの協力を要請。
 - ・JRCA編集委員会：投稿状況について報告の上、各理事に対し投稿の呼びかけへの協力を要請。
 - ・学会賞選考委員会：日本文化人類学会学会賞選考規則に関し、奨励賞受賞資格者が論文発表時に36歳未満であるという条件を確認。
 - ・文化人類学教育委員会：次世代育成セミナー実施運営委員会は森山理事以外を非公開とすることを確認。
5. 第47回研究大会の日程について
 - ・2013年に慶應義塾大学(東京都港区)で開催される第47回日本文化人類学会の日程が6月8日(土)・9日(日)に決定したとの連絡を鈴木正崇準備委員会委員長より受けたことを報告。

〔審議事項〕

1. 2012年度事業計画（案）について
 - ・ 榎橋理事より、2012年度事業計画（案）について前回理事会以降の変更点を中心に説明があり、承認された。
2. 2012年度予算（案）について
 - ・ 三尾会計理事より、2012年度予算（案）について前回理事会以降の修正点を中心に説明があり、承認された。
3. 各種委員会の構成について
 - ・ 榎橋理事より、前回理事会以降の委員追加について説明があり、承認された。
4. 学会50周年記念事業について
 - ・ 小泉会長候補より、前回理事会で承認された内容に基づき開催候補地との折衝や国際会議の招致について各方面に打診し情報収集や打ち合わせを行っていることが説明され、今後も同様の方向で準備を進めていくことが承認された。
5. その他
 - ・ 杉島評議員より名誉会員規程の改正検討の要請があったことが報告され、今後重要案件として継続審議事項とすることが確認された。
 - ・ 杉島評議員より物故会員への黙祷について、退会者であっても長期間会員であった方々を含むように変更を行ってはどうかとの提案があったことが報告され、今後重要案件として継続審議事項とすることが確認された。
 - ・ 亀井理事および高倉理事より、課題研究懇談会の成果公開・活動報告の場を研究大会等において定例的に設定することについて提案があり、今後、課題研究懇談会担当委員会と研究大会運営検討委員会で検討の上、理事会で審議を行うことが確認された。

以上